



豪日交流基金
Australia-Japan FOUNDATION



2025 年 11 月 12 日

都道府県ライフセービング協会
第 1 種から第 4 種加盟クラブ
認定ライフセーバー 各位

公益財団法人日本ライフセービング協会
国際室 室長 中川 容子

日豪ライフセービング交流&リーダーシッププログラム参加者募集のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、日本ライフセービング協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本ライフセービング協会（JLA）は、Surf Life Saving Australia（SLSA/オーストラリアサーフライフセービング協会）と連携し、次世代を担うライフセービングリーダーの育成を目的とした国際交流・リーダーシッププログラム「Next Wave」を実施いたします。このプログラムは豪日交流基金の助成により実現します。未来のライフセービングを支えてくださる多くの皆様のご応募をお待ちしています。

敬具

プログラム概要

Next Wave - Japan-Australia Lifesaving Exchange – 本プログラムは、溺水防止、キャパシティビルディング、国際交流をテーマに、オーストラリアと日本の若手ライフセーバーが相互に学び合う取り組みです。以下の3つのプログラムによって構成されます。

1. Next Wave - オーストラリア研修
2. オーストラリア SLSA ナショナルリーダーズカレッジプログラム参加
3. 日本でのオーストラリアからのライフセーバー受け入れ

この度は 1. Next Wave -オーストラリア研修 と 2. SLSA ナショナルリーダーズカレッジプログラムへの参加者を公募いたします。

【お問合せ】

公益財団法人日本ライフセービング協会 事務局

担当：蛭間 鮎子 a-hiruma@jla.gr.jp

TEL：03-6381-7597（平日 12：00～18：00）



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

1. Next-Wave オーストラリア研修

- (1) 日 程： 2026 年 1 月 29 日～2 月 1 日（現地研修日程）
フライトの都合で出発日が変わります。
- (2) 場 所： シドニー近郊
- (3) 研修内容：
 - ・ SLSA 訪問－SLSA の組織や取り巻く活動について学ぶ
 - ・ ローカルサーフクラブ訪問－パトロールやジュニアの運営について学ぶ、活動に参加
 - ・ レスキューサービス見学（レスキューウォータークラフト/ヘリコプターベースなど）
 - ・ その他
- (4) 参加費用： 50,000 円（消費税込）
- (5) 応募条件：
 - ・ 18 歳～25 歳（高校生は除く）
 - ・ JLA 認定ライフセーバー資格を保有していること
 - ・ ご自身で有効期限内且つ残存期間が 6 か月以上のパスポートを保有している、または取得予定のこと。パスポート、ビザ取得費は自己負担
 - ・ 所属クラブ代表の承認を得ること
 - ・ 英語力は不問。サポートスタッフ兼通訳が常同します。
 - ・ 今後ライフセービングに積極的にかかわり貢献していきたいと考えている方
 - ・ 2026 年のオーストラリア若手リーダー来日時に、受け入れ側として活躍できる方
 - ・ JLA 及び SLSA 担当者が撮影した写真・映像を、ライフセービングの発展の目的で使用することに承諾いただける方
- (6) 応募人数： 3 名
- (7) 食 事： 夕食は自己負担となります。
- (8) レポート： レポート提出が必要となります。また、帰国後発表の場を設けます。
帰国後に活動報告・発表が可能な方（リーダーズキャンプ等での発表あり）

2. オーストラリア SLSA ナショナルリーダーズカレッジプログラム

ナショナル・リーダーシップ・カレッジ(NLC)は、サーフ・ライフセービング・オーストラリア(SLSA)が毎年開催するリーダー育成プログラムです。1 週間にわたり、講義・ディスカッション・アクティビティなどを通じて、リーダーシップスキルの向上、ネットワークの拡大、そしてライフセービング活動への新たな貢献方法を学びます。オーストラリア中からの情熱あるメンバーとの交流を通じて、新たな視点や協働の機会を得ることができます。

- (1) 日 程： 2026 年 2 月 1 日～2 月 7 日（現地研修日程）
フライトの都合で出発日が変わります。
- (2) 場 所： シドニー近郊
- (3) 参加費用： 50,000 円（消費税込）

(4) 応募条件：

- ・ 20 歳～30 歳
- ・ JLA 認定ライフセーバー資格を保有していること
- ・ ご自身で有効期限内且つ残存期間が 6 か月以上のパスポートを保有している、または取得予定のこと。パスポート、ビザ取得費は自己負担
- ・ 所属クラブ代表の承認を得ること
- ・ 日常英会話ができること。通訳は帯同しません。
現地の研修にそのまま参加することになります。
- ・ 2026 年のオーストラリア若手リーダー来日時に、受け入れ側として活躍できる方
- ・ JLA 及び SLISA 担当者が撮影した写真・映像を、ライフセービングの発展の目的で
使用することに承諾いただける方

(5) 応募人数： 2 名

(6) 食 事： 夕食は自己負担となります。

(7) レポート： レポート提出が必要となります。また、帰国後発表の場を設けます。
帰国後に活動報告・発表が可能な方（リーダーズキャンプ等での発表あり）

選考について（1. 2. 共通）

(1) 選考方法： 書類選考（所定の申込書にて申請）

(2) 選考委員： 中川 容子／JLA 国際室理事
白井 勇喜／JLA 学生本部理事
蛭間 鮎子／JLA 事務局豪日交流基金担当

(3) 公募スケジュール

公募開始：2025 年 11 月 12 日（水）

応募締切：2025 年 12 月 7 日（日）

選考結果発表：2025 年 12 月 15 日（月）

渡航説明会：2025 年 12 月 19 日（金）予定

(4) 応募方法： 所定の申請書(Word)を作成し、メールにて info@jla.gr.jp までご応募ください。

(5) 応募期限： 2025 年 12 月 7 日(日) 23:59 まで

以上